

令和4年度

県弓道大会要領

自 令和4年4月

至 令和5年3月

埼玉連の大会では、入賞者をホームページに掲載しています。公表を希望されない方は、大会参加申込書の「特記」欄にホームページへの掲載を希望しない旨明記してください。

注1: コロナ対応などで変更される場合があります。

注2: 参加される役員・選手は、健康チェックシートの提出が必要です。

注3: 大会ごとの案内及び競技会の手引きを熟読し、順守してください。



埼玉県弓道連盟競技委員会

はじめに

この大会要領は、紙面の都合もあり、その基本的要件についてのみ掲載したので、次の事項にご留意の上、ご協力の程宜しくお願い致します。

なお、新型コロナウイルス対応のため、別途、大会ごとに競技の手引きなどを作成しますので、熟読・順守をお願いします。

記

1 参加資格 県内大会は、指定のある大会を除き、埼玉県弓道連盟一般会員であること。

2 審判員 この要領の中で、プログラムを作成しない大会の審判員は、次の様にお願ひ致します。

審判長 埼玉県弓道連盟会長
審判員 顧問、副会長、正副理事長及び会長から任命された方
的前審判 的前係

3 各係の業務分担については、次の事項(詳細巻末別紙)にご留意の上、ご協力願ひます。

総務係 受付、接待担当。受付は当日の出欠・変更を記録して競技前に各係に連絡する。使用セッケンの管理も行う。

招集係 射場外で円滑に競技ができる様に、進行係・記録係と密接な連携をとり選手を導く。弦巻の管理も行う。

進行係 射場内で競技の進行全般を担当する。招集係・記録係・的前係と密接な連携をとり競技を進める。

記録係 競技上の問題が生じた場合には一時競技を停止し、競技委員長・審判長等の判断のもと競技を進める。

的前係 的前係と密接な連携をとり、的中・得点を適切に記録するとともに、掲示板の記録用紙に記入する。

的前係 全記録結果表を大会終了後に競技委員長に提出する。
的中・得点を適切に判断を下し、安全を確認し射場に明確かつ速やかに伝える。

競技前に堦の清掃・的付け、的中表示盤の点灯確認等をする。

※ 競技終了後、総務係・進行係は選手控室を、招集係・記録係は射場内外の清掃・整備をする。的前係は堦の清掃・的張りをする。

4 参加申込 競技委員会は大会案内、申込書等を、支部長又は支部担当者を通じて送付する。支部長又は支部担当者は、参加者を競技委員会に報告する。

競技委員会は申込書をもとに大会表を作成する。
原則としてID申込みとする。

競技の運営、運行にあたりましては、各支部選出の競技委員を中心に、各支部の選手の積極的な参加のもとに、大会が滞りなく終了することにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会場使用にあたっては、備品の利用等で借用先に迷惑をかけないよう、競技委員並びに選手一人ひとりが心を配り、次の利用者が気持ち良く利用できるよう、必ず元の位置に戻し、常に整理整頓をすることを心掛けるようお願い申し上げます。

埼玉県弓道連盟競技委員会

委員長 市川政子

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
2022年 令和4年 5月9日(月) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	全国健康福祉大会(ねんりんピック)県連予選会 兼 第34回埼玉県実 年者弓道選手権大会 ※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合 午前:さいたま市 午後:埼玉県 実年は午前午後の 通算成績で決定	○3月中旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○射数は10射、一手1回・四ツ矢2回、坐射で行う。 ○参加資格 60才以上(年度内に60才になる昭和38年4月1日以前出生の者は可) ○参加申込にあたって、ねんりんピックと実年者のどちらか又は両方への参加種別を明記して申し込む。 ○さいたま市の選手はねんりんピック予選に参加する場合、埼玉県又はさいたま市のどちらでの選考エントリーか明記のこと。 ※埼玉県代表は埼玉県内在住者、さいたま市代表はさいたま市内在住者とする。 ○ねんりんピック選手選抜 選手7名(内女子2名・70才以上1名を含む)選出し、その内1名を監督とする。 ※チームは埼玉県及びさいたま市の2チームを決定する。 ○実年表彰(午前・午後を通算して成績決定) 入賞は5位迄、賞状は3位迄授与する。 同中は、予選を射詰競射とみなし、先に外した者を下位とする。 総務=県央支部、 招集=東部支部 進行=秩父支部、 記録=西部・県北支部 的前・的張=県南・中部支部 介添=県北支部 ○人数制限(男女各25名以内)のため各自10射の成績を添付して参加申込。高的中順に参加人数を制限する。制限があった場合、参加者可能な選手を支部を通じて通知する。
6月6日(月) 6月28日(火) 8月9日(火) 8月30日(火) 9月27日(火) 開館時刻 (9:00)	ねんりんピック錬成会 〃 〃 〃 〃 県立武道館 [上尾市]	○埼玉県及びさいたま市として選考された選手で運営にあたる。
5月21日 (土) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00)	埼玉県弓道選手権 等大会兼各種選考会 【称号者の部】 次頁へ	○3月中旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○竹弓、竹矢を使用のこと。 ○射数は6射、3人立、4射場で一手3回・坐射で行う。 ○入賞は、5位迄・賞状は3位迄授与する。 ○全弓連会長楯争奪戦は、6射4中以上の者の射詰で行う。 ○前年度優勝者には、レプリカを授与する。 ○三県選抜弓道大会「7月10日(日)上尾」出場選手(選手5名+補欠若干名)及び関東選抜弓道大会出場候補者及び全日本選手権大会出場候補者を男女10名程度選出、後日選考会を行う。(※5月28日(土)県立武道館にて) ○連絡の都合上、予選通過者及び補欠者の住所・氏名・電話番号・E-Mailアドレス等を記録しておくこと。

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	前頁より ※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合 【称号者の部】 午前:教士 午後:錬士 県立武道館 [上尾市]	○人数制限(男女各25名以内)のため各自10射の成績を添付して参加申込。高的中順に参加人数を制限する。制限があった場合、参加可能な選手を支部を通じて通知する。前2回の全日本選手権出場者はシードとする。 ○射数は6射、3人立、3射場で一手3回・坐射で行う。 ○入賞は、5位迄・賞状は3位迄授与する。 午前の教士、午後の錬士を通算して順位決定 同中は、予選を射詰競射とみなし、先に外した者を下位とする。 ○全弓連会長楯争奪戦は行わない。盾を選手権1位に授与する。 ○前年度優勝者には、レプリカを授与する。 ○三県選抜弓道大会「7月10日(日)上尾」出場選手(選手5名+補欠若干名)及び関東選抜弓道大会出場候補者及び全日本選手権大会出場候補者を男女10名程選出、後日選考会を行う。(※5月28日(土) 県立武道館にて) ○連絡の都合上、予選通過者及び補欠者の住所・氏名・電話番号・E-Mailアドレス等を記録しておくこと。 総務=県央支部、 招集=東部支部 進行=秩父支部、 記録=西部・県北支部 的前・的張=県南・中部支部 介添=東部支部
5月22日 (日) 選手入館 (9:00) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	埼玉県弓道選手権 等大会兼各種選考会 【有段者の部】 ※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合 午前:参段以下 午後:四五段 県立武道館 [上尾市]	○3月中旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○参加資格として有段者とする。 ○射数は6射、3人立、4射場で一手1回四ッ矢1回・坐射で行う。 ○表彰は、四・五段及び参段以下の部の2種別とし、 入賞は、5位迄、賞状は3位迄授与する。 ○全弓連会長楯争奪戦は、6射4中以上の者の射詰で行う。 ○前年度優勝者には、レプリカを授与する。 ○関東選抜弓道大会有段者の部出場候補者5名程度を選出 ○三県選抜弓道大会(7月10日(日)上尾)参段以下の部 及び四・五段の部の出場選手各5名・補欠若干名を選出 ○連絡の都合上、予選通過者及び補欠者の住所・氏名・電話番号・E-Mailアドレス等を記録しておくこと。 ○人数制限(男女各25名以内)のため各自10射の成績を添付して参加申込。高的中順に参加人数を制限する。制限があった場合、参加可能な選手を支部を通じて通知する。 ○射数は6射、3人立、3射場で一手3回・坐射で行う。 ○入賞は、5位迄・賞状は3位迄授与する。 同中は、予選を射詰競射とみなし、先に外した者を下位とする。 ○全弓連会長楯争奪戦は行わない。盾を四五段1位に授与する。 ○前年度優勝者には、レプリカを授与する。 ○関東選抜弓道大会有段者の部出場候補者5名程度を選出 ○三県選抜弓道大会(7月10日(日)上尾)参段以下の部 及び四・五段の部の出場選手各5名・補欠若干名を選出 ○連絡の都合上、予選通過者及び補欠者の住所・氏名・電話番号・E-Mailアドレス等を記録しておくこと。 総務=東部支部、 招集=県央支部 進行=県北支部、 記録=中武・県南支部 的前・的張=西部・秩父支部 (矢渡し無し)

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
7月10日 (日) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30)	第65回三県選抜 弓道選手権大会 県立武道館 [上尾市]	<ul style="list-style-type: none"> ○5月中旬に大会案内、申込書等を、各県連会長に送付する。 ○大会役員等は別途定める。 ○競技種目 参段以下、四・五段、称号者の部 ○参加資格 群馬・栃木・埼玉県の各連盟より選抜された選手 ○競技人数 各部門とも1チーム5人 ○競技方法 総合的中数を競う。 ○三県持ち回りのデータUSBに入力する。USBは三県範教錬士研修会のため、指導委員会に送付する。 ○競技委員の役割分担は、直前の遠的選手権の役割分担を基本とし、別途定める。 ○前日7月9日(土)に三県国体強化練習会が開催されているが、時間調整のうえ、前日準備を行う。
※7月18日 (月) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30)	全日本弓道 遠的選手権大会 出場選手二次選考会 県立武道館 [上尾市]	<ul style="list-style-type: none"> ○7月2日の県遠的選手権大会において選出された選手をもって二次選考会を行う。 ○立順表を作成する。 ○距離は60m、79cm霞的を使用する。 ○4人立、2射場とし、一手1回、4ツ矢1回を行い、休憩後に一手5回を行い、射技の採点と的中数を加味して選出する。 ○男女各1名ずつ選出する。 ※東部・県央・県南支部の競技委員で役員を構成すること。
7月23日 (土) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	第35回埼玉県民総合 スポーツ大会 【弓道中学生の部】 兼 第19回全国中学生 弓道大会埼玉県予選会 秩父第一弓道場 [秩父市] ※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合 男子:午前 女子:午後	<ul style="list-style-type: none"> ○5月中旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○参加条件として、弓道1級程度以上の実力を有する者とする。 ○射候は座射とする。 ○運営及びプログラムの作成等は競技委員会で行う。 ○大会役員は秩父支部長、秩父支部会員があたる。 ○表彰は 団体男女別 3位まで 個人男女別 3位まで ○成績結果を、全弓連及び県スポ本部に送付する。 ○午前午後への振り分け、または集合時刻の指定を行う場合がある。 ○運営及びプログラムの作成等は競技委員会で行う。 ○大会役員は、秩父支部長、秩父支部会員があたる。 ○表彰は 団体男女別 3位まで 個人男女別 3位まで ○成績結果を、全弓連及び県スポ本部に送付する。 介添＝秩父支部

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
9月19日 (月) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00)	第60回埼玉県勤労者 弓道選手権大会	<p>○7月上旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。</p> <p>○参加資格 埼玉県弓道連盟会員で、勤労者であること。 (勤労者の適否は、各支部長の判断によるものとする。)</p> <p>○チーム編成は、同一の官公庁、会社等に在籍する者で編成することを原則とし、無理な場合、同一の道場でのチーム編成を認める。それでもチームができない場合、個人戦のみ参加と特記のうえ申込むこと。</p> <p>○競技方法 3人1チームとし、団体12射(各自4射)で的中6中以上の上位32チームまでを予選通過とする。 (32チームに満たない場合にはシード枠とする。) 決勝トーナメント戦:団体6射(各自2射)同中の場合は、各自1射の競射とする。 個人戦は団体予選の的中をもって、個人の成績とし、4射皆中の者をもって射詰めを行う。 (4射皆中者がいない場合のみ3中者で順位決定)行射時間制限を採用する。 個人戦のみ参加者は団体予選後の立順とする。</p> <p>○入 賞 団体3位(3位2チーム)まで、個人10位以内。 技能賞若干名は個人決定戦の中より選定する。</p>
役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	<p style="text-align: center;">※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合</p> <p>午前:16チーム 午後:16チーム</p> <p style="text-align: center;">県立武道館 [上尾市]</p>	<p>○チーム数制限(32チーム以内)のため各チーム30射(3人1チームとし、各自10射)の成績を添付して参加申込。高的中順に参加チーム数を制限する。制限があった場合、参加者可能なチーム及び午前午後の別を支部を通じて通知する。</p> <p>○競技方法 3人1チームとし、団体12射(各自4射)での中6中以上の午前午後ごと上位8チームまでを予選通過とする。(8チームに満たない場合にはシード枠)</p> <p>* 決勝トーナメント戦:団体6射(各自2射)同中の場合は、各自1射の競射とする。 午前午後で同中の場合は、予選的の中を射詰めと見立て、先に外したほうを下位とする。</p> <p>* 個人戦は団体予選的の中をもって、個人の成績とし、4射皆中の者をもって射詰めを行う。 午前は全員が外れるまで射詰めを行い、午後の射詰め結果と比較し順位を決定する。 射詰めで最後に失した矢の的の中心からの距離を測定しておいて決定する。 (4射皆中者がいない場合のみ3中者の予選的の中を射詰めと見立て、先に外したほうを下位とする。)行射時間制限を採用する。</p> <p>○入 賞 団体3位まで、個人10位以内。 技能賞若干名は個人決定戦の中より選定する。</p> <p>総務=県央支部、 招集=西部支部、 進行=県南支部、 記録=秩父・中部支部 的前・的張=県北・東部支部 介添=県央支部</p>

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
<p>11月27日 (日)</p> <p>役員入館 (8:00) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30)</p> <p>役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)</p>	<p>第20回 埼玉県武道大会 【弓道大会】</p> <p>※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合</p> <p>午前: 女子の部 午後: 男子の部</p> <p>県立武道館 [上尾市]</p>	<p>○7月中旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○各支部で予選会を行い、参加者を、競技委員会へ報告 ○競技方法:中学生は、個人戦とし、支部対抗は高校男・女、一般男・女各5名で構成し、各自一手1回四ッ矢1回の6射で的中総数をもって順位を決定する。 個人戦は団体戦の個人成績をもって順位を決定する。 尚、団体戦は行射時間制限を採用する。 ○賞状・賞品等は団体、個人ともに3位まで。</p> <p>○一般男・女各5名で構成し、支部対抗戦とする。 各自一手1回四ッ矢1回の6射で的中総数をもって順位を決定する 個人戦は団体戦の個人成績をもって順位を決定する。 尚、団体戦は行射時間制限を採用する。 皆中のみ射詰競射(団体・個人ともに) 皆中の場合の的中記録を射詰めに見立て先に失した方を下位とする。 ○賞状・賞品等は団体、個人ともに3位まで。</p> <p>総務=東部支部、 招集=秩父支部、 進行=中部支部、 記録=県北・県央支部 的前・的張=西部・県南支部 介添=中部支部</p>
<p>2023年 令和5年 1月8日 (日)</p> <p>役員入館 (8:30) 受付終了 (9:00) 開始時刻 (9:30)</p> <p>選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30)</p>	<p>埼玉県弓道連盟新年 初射会・昇段昇格者披露 及び優秀選手表彰</p> <p>午前: 県連役員 及び昇段昇格者 午後: 各支部参加 報告のあった者</p> <p>※ 太字はコロナ対策で人数制限かかった場合</p> <p>県立武道館 [上尾市]</p>	<p>○11月上旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。</p> <p>①巻藁射礼 ②矢渡し ③一ツ的射礼 ④お披露目 ⑤祝射</p> <p>○一手皆中者は、射詰で順位を決定する。 ○入 賞 有段者・称号者とも5位まで、賞状は3位まで授与する。</p> <p>○昼食、蜜柑等は、埼弓連で準備する。</p> <p>①巻藁射礼 ②矢渡し ③一ツ的射礼 ④お披露目 ⑤祝射</p> <p>○一手祝射後は速やかに退館のこと</p> <p>総務=県央支部、 招集=県北支部 進行=西部支部、 記録=県南・東部支部 的前・的張=秩父・中部支部 介添 (巻藁) =秩父支部 介添 (矢渡し) =県北支部</p>

県弓道大会要領

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(曜) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	大会 運 行
3月11日 (土) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) 開始時刻 (9:30)	全日本勤労者 弓道選手権大会 埼玉県予選 県立武道館 [上尾市]	<p>○1月上旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○射数は、4ッ矢3回の12射で行う。 ○2位及び4位の同点競射は各自一手で行う。 ○競技方式により、的中上位の2チームを、予選通過(埼玉県代表)とする。 ○予選通過の事業所等に、当該大会要項及び申込書を渡し、開催地受付に参加申込みの手続きをさせる。 ○行射時間制限を採用する。</p> <p>総務＝県央支部、 招集＝県北支部、 進行＝西部支部、 記録＝県南・東部支部 的前・的張＝秩父・中部支部 介添＝無し</p> <p>○終了後、競技委員研修及び翌年度大会要領(案)の検討を行う。</p>
3月12日 (日) 役員入館 (8:30) 選手入館 (9:00) (13:00) 開始時刻 (9:30) (13:30)	神奈川弓連・埼玉連 弓道指導者 交歓親善射会 埼玉県立武道館 [上尾市]	<p>○1月上旬に大会案内、申込書等を、各支部長に送付する。 ○参加資格 称号受有者 ○各支部参加者人数は、コロナの感染状況により後日決定する。 錬士 各支部__人以内 教士 各支部__人以内 ○5人立、2射場にて行射する。 ○射数は参加人数により決定。</p> <p>総務＝東部支部、 招集＝県南支部、 進行＝中部支部、 記録＝県央・秩父支部 的前・的張＝県北・西部支部 介添え＝競技委員長指名</p>

行射時間

3人立	坐射	各自4射 7分30秒以内 各自2射 4分30秒以内
	立射	各自4射 6分30秒以内 各自2射 4分以内

5人立	坐射	各自4射 10分以内 各自2射 6分以内
	立射	各自4射 9分30秒以内 各自2射 5分30秒以内

(弓道競技規則 より)

埼玉連行事(県武道館開催)における各支部競技役員の仕事分担

「県弓道大会要領」の各種大会における、各支部に担当して頂く分担作業についての業務内容を記載致しました。大会前に担当業務を確認し県武道館の開館後、競技役員の皆さんを中心に支部参加選手の協力も得ながら進めて頂きますようお願い致します。大会開始前に必要備品類を一旦、看的矢取通路の倉庫から、近的射場控室の時計下に集積し、各業務毎の利用をお願い致します。一般参加選手の立入は控えてください。

なお、新型コロナウイルス対応のため業務が追加される場合があります。

- 総務
- 1 入館後、受付用机・椅子の設置と筆記用具を準備し受付を開始する。(道場入口前の廊下へ設置する。)
 - 2 受付付近に黒板を移動し、参加者名簿を掲示する。(参加人数により設置場所を考慮する)
 - 3 受付用名簿で参加者の確認をし、欠席者の削除を行う。(氏名などに間違いがないかも確認する・集金等)
 - 4 大会により、2階師範室前にも参加者名簿の掲示する場合がある。
 - 5 ゼッケンを10枚づつに分けて道場入り口付近に準備する。(大会終了後の回収も行う)
 - 6 大会役員の接待を行う。(朝、昼食時他)
 - 7 競技役員の昼食・お茶他の準備と片付けを行う。
 - 8 道場全体の清掃状態の確認及び忘れ物の保管を行う。
 - 9 参加者・役員の退出を確認後、総務役員が退出する。(掲示物の撤去確認・消灯・ゴミの搬出等)
 - 10 審判席の亚克力板設置
- 的 前
- 1 看的用テーブル・椅子を準備し、看的表示盤をセットし点灯確認する。
 - 2 開始前の安土に散水する。(昼食時と大会終了後の安土整備と散水も行う)
 - 3 利用の時期や天気予報の状況により、雨よけ・日よけ・ベンチ敷物の設置を行う。
 - 4 矢渡し用の的付け・第二介添の蹲居位置整備及び大会用の的付け及び24cm的の準備を行う。(予備的的)
 - 5 的中確認後、記録係りとの連携、矢取りを行う。(矢返しは羽根を上座にして正しく持ち、矢立に戻す)
 - 6 遠近競射の前に掃き矢の判定が出来るよう「的」の下にホウキ目を入れる。
 - 7 競射の順位判定(3人)の方法及び矢の受け渡し方法の習得しておく。(メジャーの準備)
 - 8 射詰(優勝決定)、遠近(順位決定)など種別と使用的の確認を「進行」と連携する。
 - 9 大会で使用した的の張替(ビニールの的)、矢ふきタオルの洗濯を行う。
 - 10 看的表示盤・雨よけ・日よけ等備品の片付けを行う。
 - 11 看的表示盤で「？」の場合、的中確認時に「○」「×」の表示板と発声で記録係と確認する。
- 記 録
- 1 記録用の机・椅子・筆記用具の準備し、開会式終了後速やかに移動する。(受付分も利用する)
 - 2 大会種別により計時の準備と動作確認を行う。
 - 3 的の中等を記録し、合わせてPCに入力する。
 - 4 的中結果を随時、掲示用参加者名簿に転記する。
 - 5 的中状況から上位入賞該当者(ゼッケン番号)をホワイトボードに抜き出しておく。
 - 6 順位決定や団体トーナメントなど、現在の進行状況をアナウンスする。
 - 7 競技終了時には上位入賞該当者リストを「進行」「招集」に渡せるよう準備しておく。
 - 8 大会により「今何をしているか」等の放送をする。(武道大会のチーム名など)
 - 9 黒板に上位入賞該当者書き出しておく。書き方にも工夫する。
 - 10 黒板に遠近競射・射詰競射の結果を記録する。
 - 11 大会終了後、机・椅子・筆記用具・計時等の片付けを行う。
 - 12 大会の全記録を一部競技委員長に提出する。

埼玉連行事(県武道館開催)における各支部競技役員の仕事分担

- 招 集
- 1 射場の扉の開閉。観客席入口の扉の開閉を行う。
 - 2 開会式の10分前ころに参加者に対して「射場集合」の声掛けを行う。
 - 3 第1・第2控えの選手用椅子の設置をする。(大会により2階に第3控えあり)
 - 4 弦巻・替え弓の管理(替弓用弓立と付箋の準備)及び弦切れに注意し「進行」と連携し対応する。
 - 5 弦巻返却用のかごの準備を行う。
 - 6 立順確認を「進行」と事前確認しておく。(12時を目安に午前の部をどこで区切るかなど)
 - 7 競技終了の少し前に「記録」と連携し、上位入賞該当者を招集し始める。
 - 8 射詰競射該当者は(4矢を準備させ)1手、遠近競射該当者は1本を用意させる。
 - 9 「進行」の競技終了宣言に合わせて、参加者に対し「閉会式の射場集合」の声掛けを行う。
 - 10 競技終了後の射場清掃を行う。
- 進 行
- 1 開会式用拡声器の設置、マイク準備と音声確認を行う。
 - 2 競技役員の名札を準備し、机に並べておく。
 - 3 トランシーバーの準備と通信確認後、進行・記録・的前に配布する。大会により必要数が変わる。
 - 4 開会式終了後、本坐・射位・立札の設置や的付けの確認及び射場の安全確認を行う。
 - 5 矢渡しの入場指示を行う。(師範席・見学者の状況を見る)
 - 6 競技の開始・終了宣言を行う。(控えの位置から7歩進む)入場の指示「はじめ」の合図など。
 - 7 大会の時間管理を行う。(午前と午後の区切り・午後の開始時間等)
 - 8 行射中の射場安全管理と危険防止及び弦切れ、失の対応を行う。ー「招集」と連携する。
 - 9 順位決定に参加する人数を考慮し、どの射場を使用するか判断と「師範席・的前・記録」への連絡を行う。
 - 10 矢の受渡しは上位入賞者のゼッケン番号と氏名を記録担当に報告(復唱)確認後、該当者に矢を渡す。
- その他
- 新年初射会は、以下の準備を前日にする事があります。
- ◎ 巻藁射礼用の巻藁・巻藁台を1階に移動
 - ◎ 巻藁射礼・矢渡し・一つの射礼の拡大コピーの準備と掲示
 - ◎ 巻藁射礼・矢渡し・一つの射礼では、それぞれ別の紙的を準備
 - ◎ 師範席のひざ掛け・スリッパ・座布団の準備
 - ◎ 2階倉庫から弓立の移動と女子更衣室の貼紙
 - ◎ 師範室で使用する接待用品・トロフィー等の搬入

神奈川弓連・埼玉連親善射会(埼玉県開催)に県南・県央・東部支部より各5名程度、四・五段の方に競技役員を支部長経由で依頼する事があります。

県民スポーツ大会は、近的競技と遠的競技が同時に進行します。通常より少ない競技役員での対応となりますので効率の良い対応をお願いします。

限られた人数でそれぞれの業務を分担しておりますので、競技役員が欠席する場合は必ず代理の方の出席をお願いします。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては代理の選出も難しい場合がありますので、適宜、協力しながらの運営をお願いします。

県弓道大会 役割分担一覧表

埼玉県弓道連盟 競技委員会

月日(日程) (開館・開始)	競技会名 (実施会場)	総務	招集	進行	記録	的前	介添
2022年(令和4年) 5月9日(月) 開館(8:30) 開始(9:30)	全国健康福祉大会(ねんりんピック)県連予選会 兼第34回埼玉県実 年者弓道選手権大会	県央	東部	秩父	西部 県北	県南 中部	県北支部
5月21日 (土) 開館(8:30) 開始(9:30)	埼玉県弓道選手権 等大会兼各種選考会 【称号者の部】 県立武道館	県央	東部	秩父	西部 県北	県南 中部	東部
5月22日 (日) 開館(8:30) 開始(9:30)	埼玉県弓道選手権 等大会兼各種選考会 【有段者の部】 県立武道館	東部	県央	県北	中部 県南	西部 秩父	無し
5月28日 (土) 開館(9:00) 開始(9:30)	全日本弓道選手権 大会等選考会 県立武道館	※東部・県央・県南支部の競技委員で役員を構成すること					無し
7月2日 (土) 開館(8:30) 開始(9:30)	第34回埼玉県弓道 遠的選手権等大会 県立武道館	東部	県央	県北	中部 県南	西部 秩父	県南
7月10日 (日) 開館(8:30) 開始(9:30)	第65回三県選抜 弓道選手権大会 県立武道館	※上記遠的選手権での役割分担を基本とし、別途、役員を構成する。					
7月18日 (月) 開館(8:30) 開始(9:30)	第72回全日本弓道遠的 選手権大会出場選手 二次選考会 県立武道館	※東部・県央・県南支部の競技委員で役員を構成すること					
7月23日 (土) 開館(8:30) 開始(9:30)	第35回埼玉県民総合 スポーツ大会 【弓道中学生の部】 兼 第19回全国中学生 弓道大会埼玉県予選会 秩父第一弓道場	秩父支部長、秩父支部会員及び各中学校等の弓道部顧問 があたる。					秩父
9月19日 (月) 開館(8:30) 開始(9:30)	第59回埼玉県勤労者 弓道選手権大会 県立武道館	県央	西部	県南	秩父 中部	県北 東部	県央
9月25日 (日) 開館(8:00) 開始(9:30)	第35回埼玉県民 総合スポーツ大会 【弓道 一般の部】 近的・遠的	県央	西部	県南	秩父 中部	県北 東部	西部
11月27日 (日) 開館(8:00) 開始(9:30)	第20回埼玉県武道大会 【弓道大会】 県立武道館	東部	秩父	中部	県北 県央支部	西部 県南	中部
2023年(令和5年) 1月8日 (日) 開館(8:30) 開始(9:30)	埼玉県弓道連盟新年 初射会・昇段昇格者披露 及び優秀選手表彰 県立武道館	東部	秩父	中部	県北 県央支部	西部 県南	(巻藁) =秩父支部 (矢渡し) =県北支部
3月11日 (土) 開館(8:30) 開始(9:30)	全日本勤労者 弓道選手権大会 埼玉県予選 県立武道館	県央	県北	西部	県南 東部	秩父 中部	無し
3月12日 (日) 受付(9:00) 開始(10:00)	神奈川弓連・埼玉弓連 弓道指導者交歓射会 県立武道館	県央	県北	西部	県南 東部	秩父 中部	競技委員長 指名

※ コロナ対策における人数制限下においての介添えはなしとする

大会終了後の片づけは、準備した支部が行って下さい。

参加者健康チェックシート【名簿整理番号： (受付で記入)】

氏名 【 】

所属支部 【 】 所属道場 【 】

連絡先 (自宅電話 :)
(携帯電話 :) (いずれかを記入する)

事業名 【 】

開催日時 : 令和 年 月 日 ()

入室時間 : 午前・午後 時 分

退室時間 : 午前・午後 時 分

会場 :

◇ 以下の事項に記入、または該当する箇所に☑を記す。

・本日の体温 【 °C】

・利用前1週間における以下の事項

平熱を超える発熱 あり なし

咳・のどの痛みなどの風邪症状 あり なし

だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難) あり なし

臭覚や味覚の異常 あり なし

体が重く感じる、疲れやすい等 あり なし

新型コロナウイルス感染症とされた者との濃厚接触の有無
あり なし

同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいるか否か
あり なし

過去7日以内での、入国制限されている国・地域または入国後の観察期間
が必要とされている国・地域への渡航歴

あり なし

過去7日以内での上記の国・地域在住者との濃厚接触の有無
あり なし

*このチェックリストは、事業当日に会場受付に提出して下さい。